

# 神奈川歯科大学短期大学部紀要

## 第7号

### 目次▶

|   |   |    |
|---|---|----|
| 北海道における乳幼児う蝕の推移と市町村格差……………                          | 畑 良明・長谷則子・井出 桃・西村 康・長谷 徹                            | 1  |
| 栄養指導の授業による歯科衛生学科学学生的生活習慣行動変容に関する研究（第3報）<br>……………    | 片岡あい子・井出 桃・西村 康・阿部智子・角田 晃・藤野富久江・長谷 徹                | 7  |
| 子どもの心的外傷後ストレス障害発症予防に向けた災害看護に関する文献的考察……………           | 久我容子・小山田路子  | 15 |
| 「看護技術の統合」におけるシミュレーション教育導入への取り組み<br>……………            | 佐藤由理子・石川智子・石川徳子・棚橋泰之・中村仁志・<br>飯塚雅子・村井みどり・三國光代・久保木由美 | 29 |
| 専門基礎科目「社会保障制度の実際」におけるフィールドワークを主体とした教育の取り組み<br>…………… | 棚橋泰之・久保木由美  | 39 |
| 産後の健康教育（体重コントロール）の現状と課題……………                        | 村井美俘  | 43 |

《歯科衛生学科》

井出 桃 本学特任教授

片岡あい子 本学講師

《看護学科》

久我 容子 本学助教

佐藤由理子 本学講師

棚橋 泰之 本学准教授

村井 美俘 本学講師

## 編集後記

2020年神奈川歯科大学短期大学部紀要第7号をお届け致します。第7号では、原著6編の研究論文が掲載となりました。ご投稿くださいました著者の皆様、投稿された論文を丁寧かつ的確に査読してくださいました先生方に心よりお礼申し上げます。

今後も皆様の貴重な研究成果の公表の場として積極的にご活用いただけますよう、第8号へ向けてご投稿を委員会一同お待ち申し上げます。

アカデミックサポート委員会

2019年11月29日 受付

2020年3月25日 印刷

2020年3月31日 発刊

### 神奈川歯科大学短期大学部紀要 第7号

発行者 神奈川歯科大学短期大学部

長 谷 徹

電話 046-822-8781

編集者 神奈川歯科大学短期大学部アカデミックサポート委員会

電話 046-822-8781

発刊 神奈川歯科大学短期大学部

横須賀市稲岡町82 〒238-8580

印刷 文明堂印刷株式会社

横須賀市東浦賀1-3-12

電話 046-841-0074(代)

# 神奈川歯科大学短期大学部紀要投稿規程

## 1. 本誌の発行

本誌は原則として年1回、3月に発行する。  
投稿の締切日は11月末日とする。

## 2. 投稿資格

- 1) 投稿は、本学の専任および非常勤教員とする。ただし、学外者を共著者とする事は差し支えない。
- 2) 投稿論文は他誌に発表したことのないものに限る。
- 3) 神奈川歯科大学リポジトリ規程に基づき、本誌掲載論文をリポジトリに登録することを許諾する者。
- 4) 投稿編数は、本研究報告各号の刊行にあたり、同一人につき、単独研究は1編、共同研究は2編までを原則とする。

## 3. 投稿の手引、採否及び掲載順序

- 1) 入稿は、原稿及び電子媒体（USB）とする。電子媒体には OS と Soft 名、ver を記入する。
- 2) 原稿の記述順は、表題（和文と英文双方明記）、Key words（3～5語）、著者名（和名、アルファベット表記）、所属機関名、本文及び参考文献の順とする。
- 3) 原稿枚数は、1編につき、写真、図、表などふくめて40枚前後を限度とする。
- 4) 表、図、及び写真は、表1、図1及び写真1などの番号をつけ本文とは別に一括し、本文中には挿入希望場所を欄外に朱書でその位置を指定すること。
- 5) 共著者が本学の専任教員でない場合は、\*及び\*\*などを右肩に付け、所属を明記する。
- 6) 別刷30部は無料とする。
- 7) カラー写真については、自己負担とする。
- 8) 参考文献記載の様式
  - (1) 本文の引用箇所の肩に<sup>1)</sup>、<sup>1)～4)</sup>のごとく表し、最後に一括して引用順に掲げる。
  - (2) 記載の方法は原則として下記のごとくにする。
    - ①雑誌の場合 著者名：表題名、雑誌名、巻、(号)、頁、年次  
(例Ⅰ) 野崎 健、萩野 博、田中信行：味覚に関する研究、日化誌、92、168、(1971)  
(例Ⅱ) Young, A., Sweet, T. S and Baker, B. B, J, ○○○Electron Microsc., 68, 261, (1986)
    - ②単行本の場合 著者名：書名(版)、頁、発行所、発行地、年次  
(例Ⅰ) 田中元治：溶媒抽出(2)、P23、共立出版、東京、(1965)  
(例Ⅱ) Kateman, G., Quality Control Analytical Chemistry, P253  
Academic press, New York, (1977)
    - ③訳本の場合 著者名：書名版、年次、訳者名：書名、頁、発行所、発行地
    - ④インターネットウェブサイトからの引用 作成者(わかれば)、タイトル、URL、アクセス年月日
  - 9) ヒトを研究対象とするものについては、研究倫理審査委員会による審査を受け、投稿原稿にその旨を記載する。承認した研究倫理審査委員会の名称及び承認番号を記載する。
  - 10) 疫学調査においては「疫学調査における倫理指針」(文部科学省、厚生労働省)の規定を遵守すること。
  - 11) 個人情報取り扱いについては、「臨床研究に関する倫理指針」(厚生労働省)の規定を遵守すること。
  - 12) 論文の末尾に、原稿内に論じられている主題または資料について利益相反の有無を明記すること。
  - 13) 投稿原稿の採否は、アカデミックサポート委員長が任命した複数の査読委員の意見を考慮して、編集委員会が決定する。
  - 14) 受理された論文の著者校正は初校のみとする。
  - 15) 投稿論文の掲載順序は編集委員会が決定する。
  - 16) 著者への連絡先として代表者氏名、連絡先を入れる。

## 4. 規程の改正等

- 1) 本規程にない事項は別に委員会で決定する。
- 2) この規程の改正は教授会の承認を得なければならない。

附則 本規程は、平成25年7月1日より施行する。  
本規定は、平成26年6月1日より施行する。  
本規定は、平成29年4月1日より施行する。  
本規定は、平成31年4月1日より施行する。

神奈川歯科大学短期大学部アカデミックサポート委員会

# CONTENTS

ISSN 2188-5907

---

- The incidence of infant caries decreased gradually in relation to municipal gaps in Hokkaido  
..... Yoshiaki HATA, Noriko NAGATANI, Momo IDE, Yasushi NISHIMURA, Tohru NAGATANI — 1
- Study on the lifestyle behavior modification of the dental hygiene department students  
by class of nutritional guidance (3rd report)  
..... Aiko KATAOKA, Momo IDE, Yasushi NISHIMURA, Tomoko ABE,  
Akira TSUNODA, Fukue FUJINO, Tohru NAGATANI — 7
- A Review of Literature on Disaster Nursing for Prevention of Posttraumatic Stress Disorder in Children  
..... Youko KUGA, Michiko OYAMADA — 15
- The Approach of Simulation-Based Education in Integration of Nursing Skill  
..... Yuriko SATOU, Tomoko ISHIKAWA, Tokuko ISHIKAWA, Yasuyuki TANAHASHI,  
Hitoshi NAKAMURA, Masako IIZUKA, Midori MURAI, Mitsuyo MIKUNI, Yumi KUBOKI — 29
- The Approach of Fieldwork-Based Education in Practice of Social Security System  
..... Yasuyuki TANAHASHI, Yumi KUBOKI — 39
- Current Status and Issues of Postpartum Health Education (Weight control)  
..... Midori MURAI — 43